

2022年3月期 フィナンシャル・レビュー

詳しい情報は有価証券報告書(2022年3月期)をご参照ください
<https://msh.mitsui-soko.com/ir/library/03>



POINT

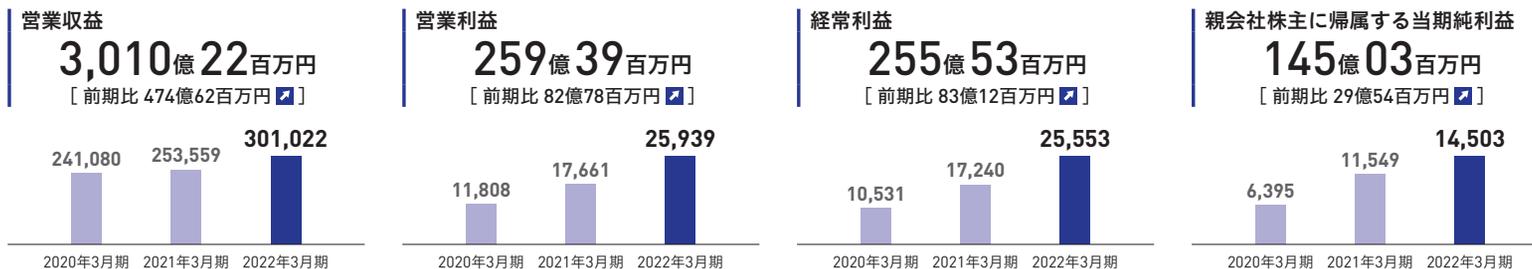
- ▶『中期経営計画2017』の最終年度となる当期、持続的成長に向けた圧倒的現場力の構築、一気通貫の統合ソリューションサービスの構築、ESG経営の推進に取り組んだ結果、**過去最高益を2期連続で更新／親会社に帰属する当期純利益は3期連続で過去最高益を更新**
- ▶当期の期末配当は、下半期の業績に対し**連結配当性向30%程度**となるよう**1株当たり94円00銭**とし、中間配当(35円00銭)と合わせて**年間129円00銭**に決定
 次期の配当は、中間配当72円00銭、期末配当72円00銭、年間配当1株当たり144円00銭を予定

2022年3月期における当社グループの事業環境としては、輸出入の回復に伴うフォワーディング業務および港湾運送業務におけるコンテナ荷役の取扱量の増加に加え、海上コンテナ不足を背景とした海上輸送から航空輸送へのシフトによる取扱増加や、顧客の生産維持のための部品調達等にかかる航空輸送および海外保管・運送業務の取扱増加等がありました。

これらの結果、連結営業収益は前期比474億62百万円増の3,010億22百万円、連結営業利益は同82億78百万円増の259億39百万円、連結経常利益は同83億12百万円増の255億53百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同29億54百万円増の145億03百万円となり、2期連続で過去最高益を更新する結果となりました。

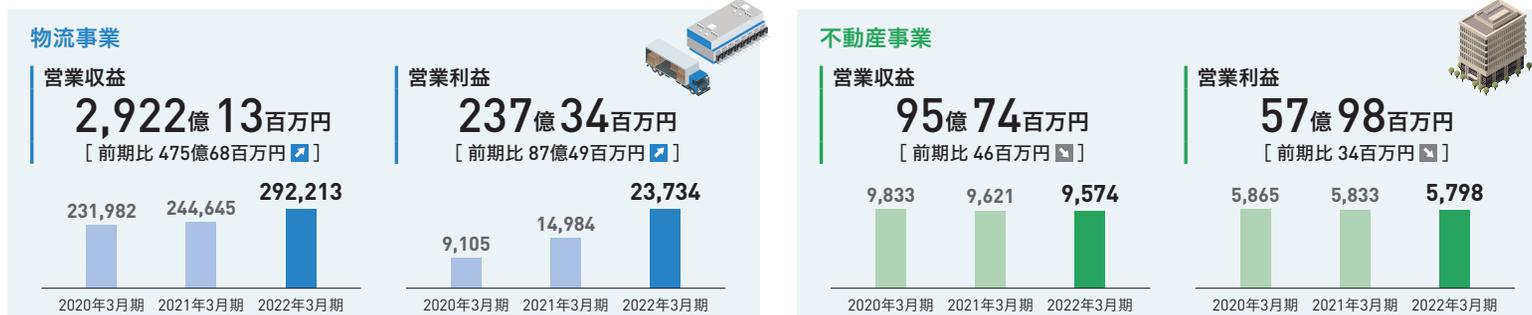
業績推移

(単位:百万円)



事業別推移

(単位:百万円)



(注1) 営業収益はセグメント間の内部収益または振替高を含み、営業利益は管理部門に係る費用の調整前の金額としております。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(注3) この冊子においては、将来の見通しに関する記述が様々な表現でなされていますが、その見通しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆様には、これらの将来に関する記述に過度に依存されないようお願いいたします。